

KSKP



とくていひえいりかつどうほうじん

特定非営利活動法人 リアライズ

に ゆ ー す

# リアルライフNEWS

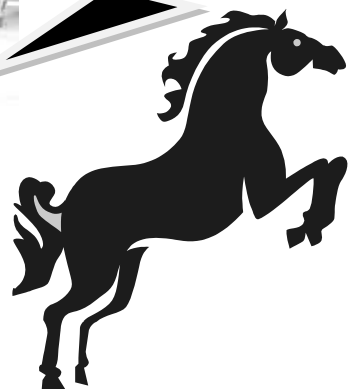
ぼり ゆーむ  
vol.20

2013年は、泉州TRYがあり、その他のイベントも大盛り上がりの1年でした★  
2014年も、盛り上がっていくんで、そこんとこヨロシク!!

1984年8月20日第三種郵便承認  
毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行



まいとおおきに!  
リアライズです!!



# 2014年<sup>ねん</sup>毎年恒例の……

## ☆新年のごあいさつ☆

みつ い たか お だいひょう  
**三井 孝夫 (代表)**

新年、あけましておめでとうございます。

リアルライフ<sup>だいひょう</sup>代表のみっちーこと三井孝夫です。

去年は、泉州TRYという泉州地域の障害者と健常者の仲間たちが団結した取り組みを通じて現状を発信しました！今年は、その発信をきっかけにし、課題の解決に向けた実践を行いたいと思います。本年も、きっと何かを実現します！



にし の ゆする かんりしゃ  
**西野 譲 (管理者)**

あけましておめでとうございます！

旧年中もほんっとに、いろんなことがありました。今年も去年以上にいろんなことがあると思いますが、ガンガンはねのけてどんどん成長して行きたいと思います。今年もリアルライフをよろしくお願いします！

にしとめ かずひろ  
**西留 一浩**

ぶもん そうだんたんとう  
**(エンパワメント部門 相談担当)**

2013年は南海電鉄の駅の無人化問題や障害者差別解消法の制定に向けて、泉州地域の障害者も健常者も団結して様々なアピール活動を展開してきました。今年も障害者の自立と社会参加の取り組みを通して、社会の在り方、運動の担い手としての在り方について、みんなで考えていきたいと思います。個人的にはリアルライフの活動を中心に、いろんな所に首をつっこんで、感性と人権感覚を養いたいと思います。





つじた ななこ  
**辻田 奈々子**

ぶもん じりつしえんたんとう  
**(エンパワメント部門 自立支援担当)**

2013年はリアライズ 1年目とは思えないくらい様々な経験をさせてもらいました。初めて取り組むことばかりで周りの人たちにフォローしてもらいながら成長させてもらった1年でした！2014年も持ち前の負けん気と根性でヘコたれずいろんなことに挑戦していきたいと思います！

ながせ つばさ  
**長瀬 翼**

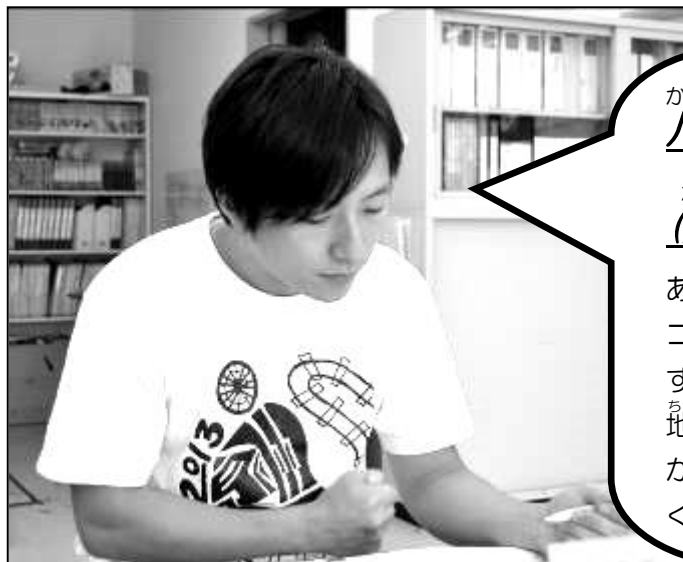
かいじょはけんぶもん とうかつ  
**(介助派遣部門 統括コーディネーター)**

いつも応援していただきありがとうございます。

個人的には、2013年春から連れ合いの育休が終わり、子どもが保育所に入所しました。子育てと並行してリアライズの活動をしていくのは、なかなかバランスをとるのが難しく、試行錯誤の日々です。

子どもと一緒に喜ぶ日々を通して、自分の意識も変わってきたなと思います。それはリアライズの活動にも反映され、これまでよりもリアライズの活動に割ける時間は少なくなりましたが、結果としてコーディネーターの役割分担の再編が進むという良い効果もありました。

働く人間を大切にしない企業の話が巷で溢れる昨今、リアライズは人間を大事にした活動を行っていききたいと思います。



かわぐち かずひろ  
**川口 和洋**

かいじょはけんぶもん  
**(介助派遣部門 コーディネーター)**

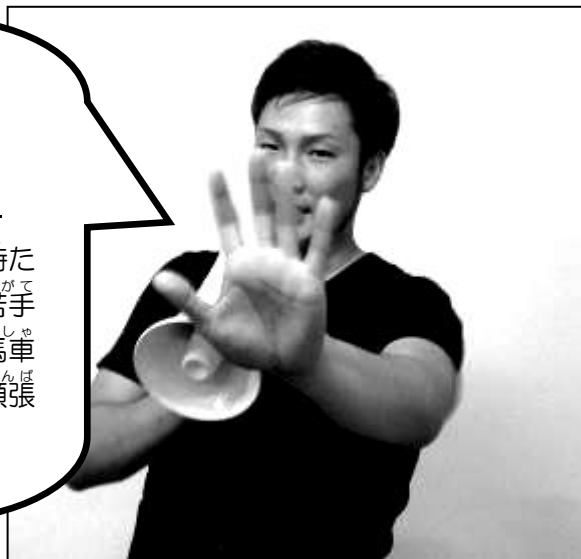
あけましておめでとうございます。

コーディネーターをはじめ、もうすぐで2年になります。まだまだ未熟さを痛感する今日この頃ですが、この地域を変えていく為に自分にできることは何かを問いながら、細々とやっていきたいと思っています。今年もよろしくお願いします。

ほしの たかひろ  
**星野 貴大**

かいじょはけんぷもん  
**(介助派遣部門 コーディネーター補佐)**

新年明けましておめでとうございます。昨年から新たな役割を持たせてもらい、面白さも感じながら、自分自身の考え方の甘さや苦手な部分が露呈したなぁと痛感した一年でした。今年は公私とも馬車馬のように活動していきつつ、たまには息抜きもしながら 1 年頑張っていこうと思います!!!



もりた みほ  
**森田 美穂**

かいじょはけんぷもん  
**(介助派遣部門 コーディネーター)**

明けましておめでとうございます! 昨年は怒涛のような年でした。振り返るとただ我武者羅に突っ走っていたように思います。多くのことに悩み、また多くの人に助けられ、支えられた一年でもあります。昨年の余裕のない自分を反省しつつ、2014 年はもう少しゆとりを持ち、シンプルに生きたいと思う、今日この頃です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

よしい  
**吉井 ひかり**

かいじょはけんぷもん  
**(介助派遣部門 コーディネーター補佐)**

皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年の 9 月からコーディネーター補佐として、周囲の方々にフォローして頂きながら事務所で業務もしております。2014 年は、昨年以上に多くのことを吸収し、様々な人と繋がっていかれたらと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします♪





かわばた のぶまさ

**川端 延昌**かいじょはけんぷもん かいじょ  
**(介助派遣部門 介助スタッフ)**

あけましておめでとうございます！

2013年は自身の一人暮らしも始まり、環境の一変する  
一年となりました！2014年も変化を楽しみつつ頑張りたいと思います！よ  
ろしくお願いします。しばた いっぺい  
**柴田 一平**かいじょはけんぷもん かいじょ  
**(介助派遣部門 介助スタッフ)**

みなさまあけましておめでとうございます！

今年もよろしくお願いします！

リアライズの肉弾戦車こと柴田一平です！

昨年は大勢の方の協力のおかげで無事に泉州TRYを  
成功させることができました！本当にありがとうございました！今年もリアライズ  
一同頑張りますので、よろしくお願いします！ひえだ かずのり  
**稗田 一敬**かいじょはけんぷもん かいじょ けいり ほ さ  
**(介助派遣部門 介助スタッフ&経理補佐)**あけましておめでとうございます。去年は腰を痛めたり自転車で転  
げたりウイルス性腸炎にかかったりと大変でしたが、自分を見つめ  
直す機会もあり、なかなか濃い一年でした。十月から経理補佐として新しく役割を頂いたので今年は介助と  
両立しながらまた経験を積んでいきたいです。





そうまみ かこ  
**相馬美可子**

かいじょはけんぶもん かいじょ  
**(介助派遣部門 介助リーダー)**

2013年4月からリアライズスタッフとなり、自分にとっては大きな仕事を任されることが多々あり、落ち込み、励まされエンパワメントされる経験をたくさんさせてもらいました。今年は年女ということもあり、もっと成長しやすい！ よろぴこ！ ヒヒーン！

ふくい さえ  
**福井彩英**

かいじょはけんぶもん かいじょ  
**(介助派遣部門 介助リーダー)**

あけましておめでとうございます！

2013年は新しい環境に新しい経験に変化の一年だったように思います。

2014年も自分らしく、をモットーに人とのつながりを大切にしていきたいと思います^\_^

どうぞよろしくお願いいたします！



にいざとしょうへい  
**新里翔平**

かいじょはけんぶもん かいじょ  
**(介助派遣部門 介助リーダー)**

あけましておめでとうございます。出戻りということで何かしら皆さんからのアツをヒシヒシと感じながら(笑) 激動した1年だったかなと感じています。これからもリアライズで色々なことを経験し、共に地域を変えるために！！ 尽力しますので！！ よろしくお願ひします！！

やまもとひろし  
**山本啓司**

せいかつかいご  
**(生活介護パイオニア 管理者&サービス管理責任者)**

新年明けましておめでとうございます。

去年は生活介護が立ち上げがあり、私事ではありますが双子の子ども  
の誕生もあり、活動に育児に公私ともフル稼働でした。今年も落ち着き  
そうな予感はあるながら全くしませんが、自分のやるべきことをしっかり  
見極め、それを果せるよう精進していきたいと思ひます。



かわにし さおり  
**河西 早織**

せいかつかいご  
**(生活介護パイオニア 生活支援員)**

皆様新年明けましておめでとうございます。

去年は泉州に引っ越したり、泉州TRYに参加したりと私に  
とってもたくさん経験できた年でした♪今年も人生の経験値を増  
やしていき毎日笑っていきたいです!!!

ことし  
今年も

ねが  
よろしく願いしまっす!!!

ファイヤー



# あ い さ つ パイオニアからご挨拶

みな 新年あけましておめでとうございます。  
 去年はお世話になりました。たくさんの応援ありがとうございます。  
 2014年は、公私とも挑む年にしたいので、たくさん挑戦を  
 し磨き続けていきたいと思ひます。  
 今年もよろしくお願ひ致します。

**b y 泉本麻木子**



新年あけましておめでとうございます。  
 今年も出会ひを大切にしていきたいと思ひます。  
 また、今年には自立生活運動にも積極的に参画していきたいと  
 思っています。あと、彼女を作るぞ！（笑）

**b y 川本将勝**



新年あけましておめでとうございます。  
 パイオニアも今年で2周年を迎えますが、新年第一回目のもちつき大会も実に大盛況となりました！  
 いつも応援本当にありがとうございます、今年もは引き続き  
 頑張ります！！

**b y 岡田憲幸**



新年あけましておめでとうございます。  
 生活介護パイオニアのメンバーの藤林行夫です。  
 今年は念願の一人暮らしを是非とも実現させたいと思ひてお  
 ります。どうぞ本年もよろしくお願ひ致します。

**b y 藤林行夫**



こんにちは！2014年が始まり一ヶ月あまりが経ちました。  
 パイオニアの一員としても私生活としても充実させたいと思ひ  
 ます。今年もよろしくお願ひします。

**b y 森寛絵**





# NEW スタッフ紹介

あら 新たに、リアライズ始まって以来、年間最多の5人のスタッフが加わりました♪  
 「あ、この人見たことある！！」っていう方もいらっしゃると思いますが、ご紹介させていただきます。



氏名：辻田 奈々子（当事者スタッフ）

リアライズネーム：ななこはん

得意技：高田順次（テキトー発言）

私の自立を応援してくれたこのリアライズで、当事者スタッフとして活動できることを楽しみにしています。

いろいろとぶち当たる壁も多々あるかと思いますが、気心知れた仲間と共に自分のペースで成長していけたらと思います！！



氏名：河西 早織（介助スタッフ）

リアライズネーム：さおりん

得意技：フェアリーパウダー

皆さんこんにちは！さおりんこと、河西早織です♪  
 学生時代は進路についてたくさん悩みましたが、リアライズの面白さに惹かれて介助スタッフとして働く事になりました☆  
 泉大津に引っ越してきたのでよろしくお願いします。



氏名：新里 翔平 (介助リーダー)

リアライズネーム：しんぺー

得意技：アパッチの雄叫び

皆さん！お初にお目にかかります。新たにリアライズのいちいんになりましたしんぺいです。大学時代3年程、登録ヘルパーをしており、去年卒業し一年間、堺の社会福祉法人で働いていましたが、縁あってまたリアライズで働かせて頂くことになりました。リアライズの盛り上げ役、兼おバカ筆頭で頑張ってますので、皆さん暖かい目で見守って下さい。よろしくお願いします！！



氏名：相馬 美可子 (介助リーダー)

リアライズネーム：みかりん

得意技：鋭いまなざし

皆さん初めまして★ちまたで噂のKL (介助リーダー) 相馬美可子こと、みかりんです★

私は大学1回生からリアライズでダメダメ介助者をしておりましたが、実は5年目に突入しております★顔と声はきついですが、面白いことが大好きです★よろしくお願いします★



氏名：福井 彩英 (介助リーダー)

リアライズネーム：マミー

得意技：乾いた笑い

皆さん初めまして！

この度、介助リーダーとして新たにリアライズと一緒に活動していくことになりました、福井彩英です！

時間を見つけては旅に出る自由人ですが、自分らしく楽しくやっていけたらな、と思っています！

どうぞよろしくお願いしますー ^

# せいかつかいご 生活介護パイオニア設立！！

## せつりつけい 設立経緯について

2010年、事務所の隣の一室で、日中活動の場を作っていこうと地域の障害当事者（以下、当事者とする。）サークルを結成し、「パイオニア（＝開拓者）」が誕生することになりました。泉大津市の現状は、当事者の自立生活に必要な社会資源が少なく、特に重度の身体障害当事者の特性を活かした日中活動場所はこれまでありませんでした。当事者が介助者のサポートを受けながら地域で一人暮らしをしていますが、どこにも行かず家にこもった生活を送っていたために、社会から孤立してしまった人もいます。自分らしい生活を送るためには、障害の有無に関係なく、社会の中で自分の役割をもつことや、自分達の生活を社会に発信していく場所を作っていく必要があります。そのために、学校、サークル活動ではなく充実した自立生活を実現する場、自分たちの居場所として、障害者総合支援法における生活介護事業の「生活介護パイオニア」を設立しました。

## せいかつかいご 生活介護パイオニアの未来・・・

4月に生活介護パイオニアが始動して、1年が過ぎました。この半年間、外出企画や地域交流など活動的に取り組んできましたが、まだまだ活動内容を模索しながら作っています。パイオニアは調理や外出企画など、それぞれが自分の意志で決めていくことによって自信や経験を増やし、自立生活の実現を目指しています。今後、より一層メンバーがやりたいことを見つけ、力をつけていくための活動の場に皆でしていきたいと思います。パイオニアは今後もパワーアップし、メンバー一丸となって前進し続けていきたいのでどうぞよろしくお願い致します。



## これまでのパイオニアの主な活動

|    |                                                                                                                                                 |    |                                                                                                                        |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 生活介護パイオニアスタートだぜ</li> <li>★ アンジャナ研修 初海外研修生受入れ</li> <li>★ 桜祭り@助松公園 初地元♥デビュー</li> </ul>                   | 7月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ さおりMY企画♪映画上映会～</li> <li>★ 岡ちゃんCOOKING♪パスタ</li> </ul>                          |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 京都水族館 パイオニア初☆外出企画</li> <li>* この機会を機に毎月続く</li> <li>* オオサンショウウオに癒されたの♥</li> </ul>                        | 8月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ オールラウンド交渉</li> <li>★ 泉州TRYに向けてのピ・ザ・パ♥</li> <li>★ 泉州TRY大成功！</li> </ul>         |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ ひろしMY企画♪ボーリング大会</li> <li>★ ばやしCOOKING♪親子どん！</li> <li>★ しんぺいCOOKING♪炒飯</li> <li>★ 黒潮市場で海鮮BBQ</li> </ul> | 9月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>★ さんまBBQ</li> <li>★ 岡ちゃんMY企画♪カラオケ大会</li> <li>★ インパイオニア隣スナック『じゃんけんぽん』</li> </ul> |

## だいひょう 代表まきこからのツブヤキ・・・！

サークル時代から始まり、自分たちの日中活動の場を設立に向けて進めていく中で、時には衝突することもありました。今思えば、行動をとともにしたその時間が大きな糧となり、お互いわかり合い、団結へと繋がって感じます。今は、メンバー、生活支援員合わせ12人の素敵な仲間とパイオニアを築いていくことができ嬉しく思います。今後いろいろな壁があると思いますが、皆で乗り越えていきたいです。（文責：泉本麻木子）

# パイオニア メンバー紹介！！

こんにちは。泉本麻木子といます。生活介護・パイオニアをスタートしました。これまで日中活動の場を立ち上げにむけた準備期間でしたが、たくさんのお手伝いありがとうございます。今後、パイオニアは、一歩ずつ前進し、新メンバーが増え、変化し続けると思いますが、温かく見守って頂ければ嬉しいです。よろしくお願いします。



はじめまして。パイオニアでは、「かつを」と呼ばれています。今はまだ仲間が少ないですが、少しずつでも仲間が増えていけばいいなと思っています。パイオニアでは、ムードメーカー的な存在だと自負しています。みなさん、機会があれば遊びに来てください。



こんにちは。岡田です。ついに生活介護パイオニアが始動しました。これまでの準備期間を振り返ると、ともに力を注いだ仲間への感謝の思いでいっぱいです。おかげさまで、この半年の間で、外出や地域交流、マイ企画などを定期的にこなすパワフルな団体に進化しました。僕も泉州 TRY を 60 km 歩き、一人暮らしももうすぐで一周年を迎えましたが、他のみんなに負けずに、一地元人としてはりきっていきます！



こんにちは、生活介護パイオニア・メンバーの藤林です。今まで日中活動の場が少なかった泉大津で、自分達で考え、自分達で決め、自分達で実行するという形が少しずつ出来上がって来ている事が嬉しいです。これからも、もっとメンバーを増やしていきたいですし、もっといろんな事をやっていければと思います。







みなさん初めまして、こんにちは！なりたてほ  
やほやパイオニア新メンバーの森 寛絵です。今  
はわからない事だらけの毎日ですが、みんなで助  
け合いながらパイオニアカラーを出してい  
けたら良いなあと思います。これからよろしくお  
願いします。

こんにちは、山本 啓司です。  
これまで介護派遣が主な活動でしたが心機一  
転、生活介護パイオニアの管理者をすることにな  
りました。パイオニアが泉 大津の新たな日 中 活  
動の場として活躍する、その一端を担えればと思  
います。楽しむことに貪欲になれる、そんな生活介  
護の場を皆で作っていきたいと思います。



みなさん、  
ねが  
よろしく願いします！



8月25日(日)～8月31日(土) の7日間、泉州TRY2013が開催されました！泉州地域のCILが結集し、さらに全国の障害者団体からの協力もあり、大成功をおさめた様子を報告したいと思います！たくさんのご支援・ご協力、本当にありがとうございました。

### 「泉州TRY2013」とは？(目的)

「泉州TRY2013」の目的は2つあります。まず1つ目は、今年の6月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が制定され、この法律を効果あるものにするために大阪府に「障害者差別禁止条例(仮称)」の制定の必要性を社会に広く知ってもらうようデモ行進や講演会をすることです。2つ目は、現在、南海電鉄の駅員無人化が進んでおり、この状況は障害のあるなし関係なくすべての人が電車を利用する時に困る可能性があるため、南海電鉄の各駅に駅員配置の要望書を提出し、さらに駅前で「駅員無人化反対！」と訴えるアピール活動をするためなのです。

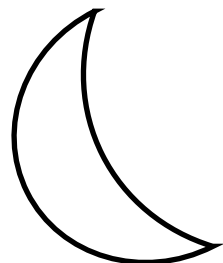
### 泉州TRY2013の企画

- ・阪南市～難波までの約60kmを徒歩班が、各地で宿泊しながら1週間かけて歩く企画。
- ・毎日約2kmのデモ行進をし、駅前で無人化反対のアピール活動をする企画。
- ・南海電鉄の無人化問題や障害者差別解消推進法についての講演会を開く企画。
- ・地域交流のために、地域の人を巻き込み、バーベキューをする企画。

「泉州TRY2013」の一週間の中で盛りだくさんの企画が実行されました。



60km歩いた徒歩班



デモの様子





## 「泉州TRY2013」のグッズ

T シャツのデザインは、リアライズのマミーが作成しました。「これは、着たまま外出できるわ！」と大好評でした。ビラは、リアライズのみかりんが作成しました。何度も「改正しなあかんわ！」命令が発令され、あたふたしておりました。ロゴは、リアライズのはるお君が作成してくれました。ロゴにはたくさんの意味づけがされており、なかなかの凝り具合でした。ストラップは、すぺーすしゃとるの皆さんが作成してくれました。約300個も作っていただき、10種類ほどのカラーバリエーションがあり、好きなデザインを選ぶことができて大好評でした。



## 「泉州TRY2013」の集計

「泉州TRY2013」の資金はすべて、募金活動、T シャツ販売でまかなわれました。募金活動はほぼ毎週、南海電鉄のさまざまな駅前でおこなわれ、たくさんのCIL団体の方が募金活動に参加してくれました。T シャツは全国各地の団体から購入していただき、協力をしていただきました。本当にご協力やご参加、ありがとうございました。

・T シャツの売り上げ・・・

・募金活動で集まった金額・・・

## 「泉州TRY2013」後の南海電鉄問題と、障害者差別禁止条例（仮称）について

・南海電鉄は泉州TRY以前の無人化反対運動の対応では、「金銭的な理由」という一方的な返答の一点張でしたが、泉州TRYでの無人化反対の要望書提出後は、「今までの対応よりも、もう少し踏み込んだ形で返答していきたいから、待って欲しい」という話になりました★

・障害者差別禁止条例（仮称）の要望の状況について、「泉州TRY2013」の期間中に、泉州地域の8市4町と堺市、大阪市、大阪府に「障害者差別禁止条例（仮称）」が制定されるように、大阪府へ求めてほしい。」という要望書を提出しました。（大阪府へは、直接的に条例の制定の要望書を提出しました。）現在、その後の各自治体の反応として、阪南市から『障がいのある人の権利擁護をより一層推進するために、大阪府において条例を制定するよう働きかけてまいります。』という返答がありました★

## 泉州TRY2013解散式の報告

9月27日（金）の夜「泉州TRY2013」の解散式が、岸和田市のCIL・いこらーで開催されました。約35名の参加者が集まりました。参加者に全員（介助者も）自己紹介とTRYの感想をメガホンで言うてもらいました。みんなが自由に談笑し、ワイワイとした楽しい会でした。CIL・いこらー代表の東谷さん作成の徒歩隊の様子を写した写真のスライドショーや、TRY中に行われた劇団夢屋の演劇が上映されました。

## 「泉州TRY2013」の感想 by 当事者目録

### みつい 三井 (ミッチー)

みなさん、こんにちは！泉州TRY実行委員会共同代表の三井です。泉州TRYの振り返りですかあ……。やはり一番の思い出は、泉大津市でのデモ行進です！泉州地域を、泉大津市を障害者にとって暮らしやすい地域に変えたいと願い、「リアライズ」を立ち上げ、ここ数年で岸和田市に「いこらー」、阪南市に「LIENりあん」が立ち上がり……。泉州地域での自立生活運動が実を結び始めていることを実感していたなか、「泉州TRY2013～差別のないSENSYU!～」を実施。リアライズの本拠地である泉大津市で、僕自身が育ってきた地域で、障害のあるなしを超えた仲間と共に一歩を踏みしめるたび、本当に言葉にならない感情が込み上げてきました。この泉州TRYの7日間で、泉州地域にのべ1000人を超える方々が訪れ、多くの障害者が地域に溢れ、南海電鉄を利用し、また、活動を報道各社7社にて取り上げてもらい、地域、社会への問題提起を行なえたものと思っています。この場をかりて泉州TRYへご協力して頂いた皆さんに感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。本当にありがとうございました！そして、これからも大阪府障害者差別禁止条例の制定と、南海電鉄駅員無人化問題について取り組み続けたいと思います。

### にしの 西野 (トーマス)

泉州TRYお疲れ様でした！財務部に所属してもっぱら裏方で作業しておりました。これだけ大掛かりなイベントをやるのは初めてだったので「ほんまにやり切ることができるんやろか？！」と不安でしたが、みんなの力が合わさって、なんとかやり切ることができたと思います。応援して頂いたみなさま、協力して頂いたみなさま、ありがとうございました！！

### にしとめ 西留 (とめ吉)

4か月の準備期間を経て約1週間かけて活動した泉州TRY。泉州TRYの準備を始めたころは泉州地域の自立生活センターの3団体だけでしたが、僕たちのこの活動を成功させたいという気持ちが届いたのか、南部障害者解放センター、自立生活夢宙センターをはじめ、たくさんの団体に関わって頂きました。泉州という自立生活運動が未開拓の地域で泉州TRY期間中、延べ1000人もの方が、参加・応援してくれたことは、僕も含めてこの地域で活動している人たちの大きな支えになったと思います。泉州TRYが終わっても大阪府差別禁止条例の制定については、これからの話ですし、南海電鉄駅員無人化についても状況は何も変わっていませんが、社会に対してアピールはたくさんできました。この流れに乗って、「差別のない泉州」を目指して活動していきたいです。今回、応援していただいたことで、泉州で活動している僕たちは一人じゃないんだって強く思いました。この心強い気持ちを今度は施設にいる当事者に感じてもらえるように頑張りたいと思います。みなさん、本当にありがとうございました。

### つじた 辻田 (ななこはん)

泉州TRYでは、私はおこがましいながら企画行程部の代表を務めていました。リアライズに就職して1ヶ月、右も左も分からないなか、何故か勢いに任せて自ら代表に名乗りを上げてしまいました。しかし、準備を進めていくうちに全国のたくさんの方からの応援や普段なかなかお会いする機会のない先輩障害者の方への講師依頼、綿密な打ち合わせなどを通して、『これは失敗したらヤバイ…(笑)』と日に日に不安が大きくなってきました。けれども同じ部の仲間や三井さん、とめさんを始めとする経験豊かな人たちにサポートしてもらいながら、何とか成功させることができました。私は泉州TRYを通して、改めて運動は障害者をエンパワーするものなんだと感じました。何よりも障害者・健常者関係なく、仲間として共に同じ方向に向かって活動をしていくことの面白さを知りました。リアライズでの活動1年目にして、こんなにも色濃い経験ができ、今では誇りに思います。応援して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

### いずもと ねえ 泉本（マキコ姐さん）

泉州 T R Y 企画をしようという呼びかけに結集し、4 月に実行委員会が立ち上がり、各部門に分かれ準備をしてきました。私は、広報部の担当をさせてもらって、広報の目的である「泉州 T R Y の活動について、社会に広く知ってもらうこと。」ということで、各障害当事者団体への周知の呼びかけ、マスコミへの取材依頼の連絡などをさせて頂きました。他、団体へ周知連絡をさせてもらった際に、たくさんの応援メッセージを下さり、本当に嬉しくモチベーションが上がりました。全国にわたり、沢山の当事者健常者が協力をしてくれ駆けつけて下さり集まって活動をできることは素晴らしいんだと感じさせられました。本当にご協力、応援ありがとうございます。

### おかだ 岡田（おかのり）

こんにちは！今回泉州 T R Y で無事 60km 完走を達成しました岡田です！この泉州に 28 年間暮らし続け、さらには去年の 12 月から一人暮らしも始めた僕にとって、故郷の泉州の地を岬町から難波まで全 7 日間歩ききれたことは間違いなく忘れえない、宝物のような貴重な経験となりました。全国各地から終結した多くの仲間とゼッケンやのぼりをつけながら、風雨猛暑もある中、出会った色々な人から T シャツへのメッセージや声援をもらって、応援してくれている仲間が多くいることに改めて気づき、何かしらの活動の波を作り出している感覚を感じました。実行委員会の設立から 4 か月間・日々積み重ねた会議や募金等も。本当に毎回お疲れ様でした。この勢いを忘れずに、これからも自分なりにはりきって前進していきたいと思います！

### かわもと 川本（かつを）

泉州 T R Y を通じて思ったことは、障害当事者だけが取り組む訳ではなく、健常者の仲間と共に創り上げていけたことが良かったと思います。準備期間の役割は主に本番で徒歩班の人たちが歩くルートを選定や宿泊場所の確保等を行っていたのですが、途中で体調を崩してしまい、泉州 T R Y 本番に参加できなかったことが本当に残念ですが、T R Y 自体は、いろいろな人たちの協力もあり、大成功をしたと思っています。次回、泉州 T R Y を行う時には最後まで活動に参加したいと思います。

### ふじばやし 藤林（バヤガシラさん）

泉州 T R Y を実行すると決まり、4 月中旬から準備が始まりましたが、初めは正直なところ何をすればいいのかわからなかった。とにかく今自分に出来る事は「募金」にフル参加する事しか思い付かず、当面の目標にしました。その中で自分は「デモ」に参加したいんだという事に気付かされ、次は「デモ」フル参加を目標にしました。目標が出来た事によって泉州 T R Y への参加意欲も出ましたし、実際に挫折する事無く目標達成する事が出来ました。徒歩班や他の人達と比べると僕の目標はすごく小さな事だったかも知れません。しかし僕にとってはかけがえのないとても良い経験になったと思っています。

### もり 森（ひろえ姐さん）

私は、泉州 T R Y に参加して本当に良かったと思います。募金なども大変でしたが、たくさんの人に関わってもらって無人化問題やバリアフリーを訴える良い機会だったと思います。私が 1 番印象に残っているのは、みんなで協力して泉州 T R Y をやり遂げた達成感であり、終わった後、心が気持ち良かったです。この泉州 T R Y をきっかけに多くの市民の人に少し理解が得られたかなと思っています。これからもこういう活動が各地で開催されることを願っています。また機会があれば、ぜひ出来る範囲で参加したいと思います。

（文責：相馬美可子）

えぬぴーおーほうじん だい かいじんけん  
**N P O 法人リアライズ 第1回人権セミナー**

じぶん じりつ せいかつ  
**「自分についての自立生活センター!!」**

にちじ ねん がつ にち ど ばしよ おおさか だいにけんしゅうしつ  
日時：2013年10月19日(土) 13:30~16:30 場所：テクスピア大阪 第二研修室

さん か しゃ めい  
参 加 者 : 19名

こう し にしとめ かずひろ じりつせいかつ とうじしゃ  
講 師 : 西留 一浩さん(自立生活センター・リアライズ当事者スタッフ)

つじた ななこ じりつせいかつ とうじしゃ  
辻田 奈々子さん(自立生活センター・リアライズ当事者スタッフ)

そうま みかこ じりつせいかつ けんじょうしゃ  
相馬 美可子さん(自立生活センター・リアライズ健常者スタッフ)

みつい たかお じりつせいかつ だいひょう  
コーディネーター：三井 孝夫さん(自立生活センター・リアライズ代表)

こんかい じんけん だいいちぶ じぶん じりつせいかつ だい だれ い なか  
今回の人権セミナーは、第一部「自分についての自立生活センター!!」と題して、誰もが生きやすい世の中づ  
くりをどう実現していきたいか、ということそれぞれの立場で語っていただきました!「普段介助に入ってい  
ると、自立生活センターについて深く理解する機会が少なく、リアライズとは何か?について考えるきっかけ  
になれば。」という三井さんの言葉からセミナーが始まりました。

だいにぶ せんしゅうとらい ほうこくかい おこな  
第二部は泉州TRYの報告会が行われました~♪



にしとめ かずひろ さい  
～ 西留 一浩(とめさん) 39歳 ～

にぶんせきつししょう う おや ぎやくたい しせつにゆうしよ あんこく  
二分脊椎症をもって生まれ、親からの虐待や施設入所などの暗黒  
の幼少時代を過ごす。中学校時代に差別を許さない運動を経験。ピア  
おおさか じりつせいかつ きんぱつ おとこみつしたかお で あ  
大阪(自立生活センター)で金髪のチャラそうな男三井孝夫に出会い、  
しゃかい か なかま つな おも も おおさか  
社会を変えたい、仲間と繋がりたいという思いを持ってピア大阪を  
たいしよくご ねん かつどう  
退職後、2010年からリアライズで活動することに。

じりつせいかつ  
○自立生活センターについて

しょうがいとうじしゃ しゅたいせい はつき じりつせいかつ なか にんげんかんけい しゃかいしげん ぜんてい おさ  
障害当事者の主体性の発揮について、自立生活センターの中の人間関係や社会資源が前提にしたものだけに収  
まらず、ちいきしゃかい なか づな ねんとう かつどう  
地域社会の中でどうすれば繋がっていくことができるかということを念頭に活動していかなければいけ  
ないといったことや、自立生活センターは障害者の自立生活運動を切り口にして、いわれのない差別を受けて  
きたひと、そうでないひと ふく だれ く しゃかい つく しゅうだん  
という熱い話がありました。





～ 辻田 奈々子(ななちゃん) 25歳 ～

骨形成不全症。20歳で自立するまでは熊取町にある実家で過ごし、介助は家族や親戚にやってもらう日々。小・中学校では指導的な介助員も居て、母親から差別は社会にあると教え込まれて幼少時代を過ごす。大学一回生の時に三井と出会い、親の体力的にも介助が難しくなった時に自立生活を実現！現在スタッフ1年目♪

### ○自立生活をしてみて

二回生の時に自立生活を実現し、リアライズの介助者をつかってみんなと様々な話をしてきた中で、私自身は色々な価値観を持てるようになりました。

自分らしく生きたいという思いは健常者も障害者も同じです。たまたま自分が障害者なので、バリアフリーの問題など社会の中で変えていくべきことがよく見えますが、社会を変えていくには障害者だけが声を上げるのは難しいので、いろんな人を巻き込んでいきたいと思います！という意気込みたっぷりの講演でした。



～ 相馬 美可子(みかりん) 23歳 ～

リアライズ健常者スタッフ。児童養護施設で18年間暮らす。泊まり介助1泊約1万円に惹かれてリアライズ登録ヘルパーに(笑)。就職を考える際に「フィールドは違うけど、施設で育った経験も活かせるんじゃないかね？」という長瀬の助言でリアライズに就職。もっとスキルアップして介助を頑張っていきたいと意気込んでおります！

### ○介助者として思うこと

私は登録ヘルパーの時から、介助者自身のあり方を試行錯誤してきました。介助に入っていく中で感情がすぐ顔に出たり、人の気持ちを汲み取らずに発言してしまったこともありました。そんな時に「自分も変わろうと努力する必要はあるが、相手にもみかりんの弱点を伝えて知ってもらうようにすれば、より良い人間関係が築けるのでは？」とスタッフからのアドバイスがあり、新しい考え方に出会えたんです。リアライズでのイベントや合宿では介助者同士も交流でき、スタッフも含めてみんなとより仲良くなれるので、リアライズの中に自分の役割や居場所があると思えます。「もっと勉強していい感じの介助者になれるよう頑張ります！」という決意を示し、終始笑いの絶えない講演となりました。

### ～まとめ～

障害者が自立することにより、行政に働きかけたり、街に出ていったりすることで社会を変えることが出来ます。自立生活センターはその社会を変えていく拠点です。今回、自立生活センターって？リアライズって？ということを経験から語っていただきました。一緒に活動しようといういろんな思いを持って、リアライズに関わり続ける事で、社会を変えていくことが出来るということをみんなで実践していきます！

(文責：吉井ひかり)

リアライズヘルパー<sup>けんしゅう</sup>研修<sup>けんしゅう</sup>!!!

れきし

でん

## テーマ:「リアライズの歴史について~ヒストリーミッチー伝~」

にち じ ねん がつ にち にちよう び じ ぶん じ ぶん  
 日 時: 2013 年 5 月 19 日 (日曜日) 12 時 30 分 ~ 16 時 30 分

ば しょ  
 場 所: リアライズフリースペース

さんかしゃ めい うち めい  
 参加者: 15 名 (内スタッフ 2 名)

こう し みつ たかお  
 講 師: 三井 孝夫

じりつせいかつ だいひょう  
 (自立生活センター・リアライズ 代表)



こんかい けんしゅうかい かいじょしゃ かつどう みちか かん  
 今回の研修会では、介助者にリアライズの活動をもっと身近に感じてもらえるように、リアライズ  
 がどのように設立され、何を指して活動をしているのかを知ってもらう機会にしました。  
 つうしん どうじつみついたかお はな ないよう もと ながせ かひつ けいさい  
 通信には、当日三井孝夫の話した内容を元に長瀬が加筆したものを掲載いたします。

## 祝福されない命

1977 年に生まれたミッチーは、生まれてまもなく障害があることがわかりました。祝福ムードはいつ  
 転し、障害があることによって、本来なら誕生を祝福される新しい命は、まるであつてはならないこ  
 とのようにされたのでした。

## 養護学校か地域の学校か

両親はさまざまな葛藤をしながらも、他の健常児  
 と同じような経験をなるべくさせてあげたいと、二  
 年上の兄と同じ地域の小学校に入学させることを希  
 望しました。ミッチー自身も当然兄と同じ小学校に  
 行けるものだと思っていました。

当時、障害児は養護学校に入れるべきだという人が  
 大半でした。通常であればミッチーも養護学校に入  
 ることになっていたところですが、たまたま母の恩師  
 が小学校の校長先生をしていたという幸運があり、  
 両親の願いは聞き入れられ、ミッチーは兄と同じ地  
 域の小学校に入学することができたのでした。

## 治療のために入所施設へ

地域の小学校では、ミッチーの勝気な性格も手伝  
 ってたくさんの友だちができ、充実した学校生活  
 を送っていました。

ところが、このような日々も突然の終わりを迎えます。  
 それは、小学校 3 年生のときに校長がたまたま  
 新聞記事に骨形成不全症の治療の記事を見つけ、それ  
 を学校の先生が良かれと思って母に紹介したことが  
 きっかけでした。

その治療の目的は「歩けるようになるため」という  
 ものでした。ミッチーは、手術に伴う痛みや友だち  
 や家族と別れるのが嫌だという気持ちが強く、そのよ  
 うな治療を望んでいませんでした。

結局、周囲は嫌がるミッチーに本当のことを伝え  
 ず、治療は一時的なものであると説明し、実際には長  
 期に及ぶ入所施設生活が始まったのでした。

入所施設での生活は全く自由がなく辛いものでし  
 た。自由に外出もできず、面会の制限も設けられ、  
 異性であっても同室で寝食をとるし、排泄もそこ  
 で平気で行われ、子どもたち同士でいじめが横行し  
 ていました。

結局、長期の入所生活を経てもミッチーは歩くこ

とはできませんでした。そして、小学校 6 年生に施設から地元に戻ってくるようになりました。

そこでミッチーを待ちうけていたものは、友だちとの間にできてしまっていた溝でした。同級生たちと共有できなかった 3 年間の影響はとて大きく、学校の友だちの話題には全くついていけず、関係はどんどん疎遠になっていきました。

### それでも失われなかったバイタリティー

中学では、勇気を出して入部希望を出した野球部の顧問から「おまえは車椅子やから無理や」と却下され、望んでもいない文化部に入れられました。失意のなかでミッチーは学校をサボってゲームセンターに通うようになっていきました。

当時のミッチーを物語るエピソードがあります。ある日、ミッチーは道端でやんちゃそうな少年たちに囲まれていました。「これは大変だ」と思って近所の人が駆け寄って行ったら、なんとミッチーは少年たちに偉そうに指示を出していたのだそうです。

### 自分以外の誰かによって決められる人生

幼い頃から周りに「身体は使われへんのやから頭で勝負しろ」と言われ続けてきたミッチーは、勉強を熱心にしていました。

しかし、中学 3 年生のときに志望校を伝えると、「そこは遠いから近くの高校へ行ったほうがよい」とあっさりと却下されてしまいます。結局、自宅から距離が近く、公立なので障害を理由に断られる可能性が低い、という理由だけで、自分の学力とは全く関係ない高校へ進路を勝手に決められてしまいました。

さらに不本意な形で決められた高校の入学にあたって、「怪我をしても学校側に一切責任を問わない。送迎は親が行う」という念書に署名をさせられるという屈辱を味あわされました。

高校を卒業するときになって、このままでは親が用意した作業所に通わさせられると思い、「このまま周りによって決められる人生でいいのか？ 障害者のおかれている環境を変えたい、そして、それを一緒に

やってくれる仲間の存在が必要だ」と思い立ちました。

### 大学進学、尾上浩二さんとの出会い

一大決心をして一年間予備校に通い大学に進みました。そして、障害福祉ゼミで運命の出会いが待っていました。関西で障害者自立生活運動をしていた尾上浩二さんとの出会いです。教授のはからいで送迎の担当をミッチーはすることになりました。

この出会いを通して自分の進むべき道を確信したミッチーは、遂に自分の実現したい夢がはっきりしました。それは、自分の生まれ育った街に自立生活センターを立ち上げるということだったのです。

### みんなの居場所を目指して

大学を卒業後、大阪市内の自立生活センターで 7 年間働きました。長瀬、川本、山本の設立メンバーと出会い、さまざまな応援を受けながら 1 年の設立準備期間を経て、泉大津市内で自立生活センター・リアライズを立ち上げたのでした。

「俺はみんなのことが好きやねん！」こんな言葉を研修会で恥ずかしげもなくミッチーは言い切ります。泉大津市という町で生まれ育ち、厳しい差別を受けてきました。それでも、この町には大好きなだんじりがあり、悪友たちとやんちゃをした武勇伝も数多くあります。

「障害者ばかりで集まるのではなく、健常者と一緒になってやることに意味があると思う。障害者と健常者で分けられていると、お互いにどう付き合っていけばよいかかわらなくなり、少数派の障害者が孤立する。リアライズには、一緒にやれる仲間がいるから元気になれる。俺の仲間というのは、困ったときに助けてくれる、いざというときに助け合えるのが仲間やねん！」

このミッチーの熱い想いをベースにして、障害者と健常者が助け合い、ときには本気でぶつかり合いながら、自分たちの暮らしている社会を変えるために活動している、それが自立生活センター・リアライズなのです。

(文責：長瀬翼)

じょうほうはっしん ほうほう へんこう  
情報 発信の方法の変更について

2013<sup>ねんど</sup>年度はリアライズにとって<sup>おお</sup>大きな<sup>へんかく</sup>変革<sup>とし</sup>の年でした。

これまでの<sup>せんしゅうちいき</sup>泉州<sup>しょうがいしゅ</sup>地域の<sup>しえん</sup>障害者<sup>なんかいでんてつ</sup>の支援<sup>えきむじんか</sup>はもとより、南海<sup>ちいき</sup>電鉄<sup>せんとく</sup>の駅<sup>じりつせいかつ</sup>無人化<sup>かんけい</sup>問題<sup>かぎ</sup>、地域<sup>にんすう</sup>とのネット<sup>たき</sup>ワーク<sup>わた</sup>づくり、全国<sup>ぜんこく</sup>の自立<sup>じりつせいかつ</sup>生活<sup>かんけい</sup>センター<sup>かぎ</sup>との関係<sup>にんすう</sup>づくりなど限<sup>たき</sup>られた<sup>わた</sup>人数<sup>かぎ</sup>のスタッフ<sup>え</sup>で多岐<sup>さまざま</sup>に渡<sup>じょうほう</sup>る活動<sup>はっしん</sup>をしてきました。こういったリアライズの活動<sup>はっしん</sup>内容<sup>はじ</sup>や、活動<sup>はっしん</sup>の中<sup>はじ</sup>で得<sup>はっしん</sup>た様々<sup>はっしん</sup>な情報<sup>かんが</sup>を「リアルライフニュース」をご愛読<sup>あいどく</sup>して頂<sup>いた</sup>いている皆様<sup>みなさま</sup>にどうやって発信<sup>はっしん</sup>しようかと考<sup>かんが</sup>えてきました。そこでこの度<sup>たび</sup>「リアルライフニュース」は、これまでの紙媒体<sup>かみばいたい</sup>に加<sup>くわ</sup>え、インターネットによる発信<sup>はっしん</sup>を始めることにしました。インターネットによる発信<sup>はっしん</sup>で、よりタイムリーにリアライズの活動<sup>かつどうないよう</sup>内容<sup>ふくしじょうせい</sup>や福祉<sup>とど</sup>情勢<sup>かんが</sup>についてお届けできると考<sup>かんが</sup>えています。

インターネット中<sup>ちゅうしん</sup>心に情報<sup>じょうほう</sup>をお届けするので、紙媒体<sup>とど</sup>での「リアルライフニュース」は年<sup>かみばいたい</sup>1回<sup>ねん</sup>の発行<sup>かい</sup>となりますが、これからも皆様<sup>はっこう</sup>の期待<sup>みなさま</sup>に<sup>きたい</sup>こたえられる情報<sup>じょうほうはっしん</sup>発信<sup>めざ</sup>を目指<sup>おも</sup>してがんばりたいと思<sup>おも</sup>いますので、是非<sup>ぜひ</sup>ご期待<sup>きたい</sup>ください！

# ピアカウンセリング集中講座

## 2013年度 自立生活センター・リアライズ

寒い気候が続いておりますが、皆さんいかがお過ごしですか？

さて、この度 私たち自立生活センター・リアライズではピアカウンセリング集中講座を開催します。ピアカウンセリングとは、障害がある仲間同士が対等な立場で時間を分け合い、話を聞き合うことです。障害がある者同士だからこそ分かり合える悩みやしんどさをお互いに解放し、サポートし合う関係を作りながら、自分の力を引き出していきます。「ピアカウンセリングについてもっと知りたい」という方は、この機会にたくさんの仲間を作り、ピアカウンセリングをより深く知ってもらえればと思います。

皆さんのご参加お待ちしております。

期間：2014年3月24日(月)[受付12:30]～3月26日(水)[終了12:00]

プログラム：24日(月)…13:00～16:00

25日(火)…10:00～17:00

交流会…18:00～20:00

26日(水)…10:00～12:00

※2泊3日の宿泊を前提としますが、通いで受講されたい方はご相談ください。

場所：大阪市舞洲障がい者スポーツセンター「アミティ舞洲」(集合場所：3階研修室3)

〒554-0041 大阪府大阪市此花区北港白津2-1-46

TEL: 06-6465-8210 FAX: 06-6465-8213

リーダー：山浦 孝臣 (NPO法人 いちいちまる)

サブリーダー：西留 一浩 (自立生活センター・リアライズ)

辻田 奈々子 (自立生活センター・リアライズ)

◎参加費：5,000円(受講料)+500円(交流会費)

◎宿泊費：障害者手帳あり…1泊4,000円、なし…6,500円

※介助者も宿泊する場合は同様にお1人につき1泊4,000円が必要となります。

※障害者手帳をお持ちの方は必ずご持参ください。

◎対象：ピアカウンセリングに興味のある方で全日程参加できる方

◎定員：8名 ※申込みが多数の場合は厳選なる抽選をさせていただきます。

【申込締切】：2014年3月10日(月)18時まで

☆申込みはリアルライフNEWS vol.20の挟み込みチラシの裏面の申込書をご利用ください。

☆介助が必要な方は必ず介助者を同行して来てください。

☆情報保障が必要な方は申込用紙にその旨をご記入ください。ただし、手話通訳と要約筆記は全体向けの

ものしかご用意できないのでご了承ください。

☆申込みがあった方には一週間以内に申込用紙の到着確認のご連絡を差し上げます。連絡が来ない場合

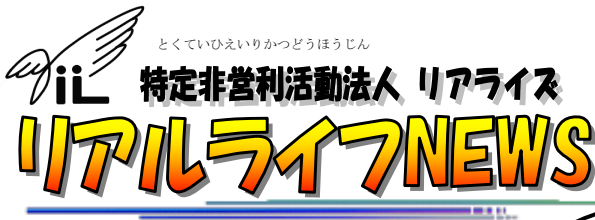
には、お手数ですが下記の連絡先までお問合せください。

申込先：自立生活センター・リアライズ (担当: 西留・辻田)

〒595-0071 大阪府泉大津市助松町1-3-33 エクセラート北助松 1階 店舗4

電話: 0725-22-7716 / FAX: 0725-22-7746





## 目次

- 新年のご挨拶 (P.2-8)
- **NEW** スタッフ紹介 (P.9-10)
- 生活介護パイオニア設立!! (P.11-13)
- 泉州 TRY 2013 ~ 怒涛の1週間と準備 (P.14-17)
- リアライズ第一回人権セミナー(P.18-19)
- ヘルパー研修 (P.20-21)
- 情報発信の方法の変更について (P.22)
- ピアカウンセリング集中講座のお知らせ (P.23)

## 編集後記

久しぶりのリアルライフNEWSの発行です！今回のリアルライフNEWSは、リアライズ & パイオニアからの新年のご挨拶から始まり、新しいスタッフの紹介、生活介護パイオニアの設立や、泉州TRY、人権セミナー、ヘルパー研修会や情報発信の方法の変更まで、2013年度の活動の集大成となっております！

読み応えたっぷりのリアルライフNEWS Vol. 20を是非ご堪能ください☆

by. おとめ

### 《発行人》

関西障害者定期刊行物協会

〒536-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル

### 《編集人》

特定非営利活動法人 リアライズ

〒595-0071 大阪府泉大津市助松町1-3-33エクセラート北助松1階 店舗4

TEL : 0725-22-7716 / FAX : 0725-22-7746

URL : <http://www.cil-realize.com/>

定価 : 100円